



2021年6月15日

各 位

会 社 名 a n d f a c t o r y 株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 青木 倫治  
(コード番号：7035 東証第一部)  
問 合 せ 先 取締役 蓮見 朋樹  
TEL. 03-6712-7646

### IoT 事業の事業構造改革実施における基本方針に関するお知らせ

当社は、2021年6月15日開催の取締役会において、以下のとおり、IoT 事業の事業構造改革実施に関する基本方針について決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 事業構造改革の背景

当社は Smartphone Idea Company として様々な領域×technology で先進的な取り組みを実施し、新たな価値を創出しております。IoT 事業においては、宿泊領域に注力しており、IoT プラットフォームアプリ「&IoT」を導入したスマートホテル「&AND HOSTEL」の企画プロデュース及び宿泊施設向け IoT ソリューションサービスである「innto」「tabii」等のサービス提供を行っております。また、賃貸不動産領域においては、管理会社と入居者を繋ぐサービスとして「totono」を展開しております。

IoT 事業は2016年に開始して以来、宿泊領域を中心としてIoTを活用したサービスの提供を行っており、多数のステークホルダーの皆様を支えられながら拡大を続けてまいりました。しかしながら、昨今の当社を取り巻く事業環境はコロナ禍を契機として激変しており、一つの転換期を迎えていると認識しております。足許の財務健全性維持ならびに収益性確保、中長期的な事業成長に向けて、より当社が強みを有する事業や新規事業の創出に経営資源を集中させることが必要であると判断し、この度 IoT 事業において事業構造改革を実施することを決定いたしました。当社の長期ビジョンに沿った考えの下、適切な経営資源の配分を行い、来期以降に関しては利益の黒字化が安定的に見込まれる体制への転換を図ってまいります。

#### 2. 事業構造改革に関する基本方針

当社事業全般において収益構造の強化・転換を図り、持続的な成長に向けて成長戦略に必要な投資を実現すべく、IoT 事業において事業構造改革を行うことを決定いたしました。「&AND HOSTEL」においては一部店舗の賃料負担の見直しを通じた当社の来期以降の費用削減を目的とし、関係各所と協議を行っております。また、宿泊施設向け IoT ソリューションサービス及び賃貸不動産領域向けサービスにおいては縮小又は撤退を目的とし、サービス提供の継続を前提に他社への事業譲渡を検討しております。

「&AND HOSTEL」の一部店舗における賃料負担見直し及び契約更改に伴い、2021年8月期においては特別損失が発生する見込みですが、詳細な条件等につきましては現在協議中のため、確定し次第影響額を算出し、速やかに業績への影響を開示してまいります。宿泊施設向け IoT ソリューションサービス及び賃貸不動産領域向けサービスにつきましては、現時点では具体的な譲渡先、譲渡金額及び時期につきまして未定のため、今後確定し次第速やかに開示してまいります。

### 3. 今後の見通し

本件により 2021 年 8 月期に関しては特別損失を主因とする当期純損失を計上するものの、抜本的な収益構造の改善を行うことにより、2022 年 8 月期以降の利益水準に関しては改善を見込んでおり、営業利益の安定的な黒字化を実現してまいります。具体的な影響額については現在精査中ではありますが、2021 年 6 月末を目途に公表することを目指しております。2022 年 8 月期の業績予想については 2021 年 8 月期通期決算発表において公表を予定しております。なお、事業構造改革の影響を含む中期経営計画に関しましては、2021 年 8 月頃の発表を予定しており、当社の中期的な事業展望について発表することを予定しております。

以 上